

鹿島市教育委員会会議録（10月臨時会）

1 開会、閉会、休憩の年月日時刻

- (1) 開会 平成29年10月11日（水） 9時
- (2) 閉会 平成29年10月11日（水） 9時55分
- (3) 休憩 平成 年 月 日 時 分～ 時 分

2 出席及び欠席委員の氏名

- (1) 出席 江島秀隆教育長 田中隆昭委員
岡田和人委員 田代道子委員
木原八重子委員

3 委員及び傍聴人を除き、議場に出席した者の氏名

- ・ 寺山教育次長
- ・ 岡指導主事
- ・ 永石生涯学習課課長補佐
- ・ 山崎生涯学習課長
- ・ 一ノ瀬給食センター所長
- ・ 高本教育総務課課長補佐

4 教育長の報告事項

- ・ 教育委員の交代にあたり、岡田委員におかれましては、これまでのPTA役員の実験を生かして、今後の教育委員会活動につなげていただきたい。
- ・ 働き方改革が話題にあがっている。タイムカードの導入、部活動休養日、部活動指導員制度のほか、学校事務職員の職務について、教職員の事務について積極的に関わることなどがあげられている。
- ・ 市の取り組みについて
学校休業日の設定を考えている。今後、教育委員会、学校現場で協議していく。休業日における管理体制をしっかりと立てて緊急の場合の連絡体制を構築する。教員、特に教頭の負担軽減を図りたい。
- ・ 教職員の勤務時間管理については、現在実施しているパソコンでの時間管理で対応できるものと考えている。
- ・ 部活動について、県通知により11月からの県一斉休養日の取り組みを行う。
- ・ 業務改革について、県は県としての指針を策定している。市でも、県の指針をもとに、学校現場の業務改善計画を策定し、今後、支援員を増やしていくことを要望していくことにしている。
- ・ いじめ問題について、10月に開催されたいじめ問題対策委員会で、学級集団づくり、情報共有が必要と提言されている。また、先生方の多忙、SSW、SCの人員増も必要ではないかとも提言を頂いている。

5 会議に附議した事件の題目及びその内容 [担当課長等説明]

【議案第37号】

平成29年度鹿島市教育委員会表彰（追加分）について

（内容）

平成29年度鹿島市教育委員会表彰者として別紙候補者を具申しますので、鹿島市教育委員会表彰規程（昭和53年教委訓令甲第1号）第5条の規定により委員会の議決を求める。

（説明）

表彰者に国体入賞者を候補者として追加具申するもの。

（質問事項等）

（事務局）「10月の定例会で例年、鹿島市教育委員会表彰者候補者を具申しているが、国民体育大会については開催中で競技結果が分からないため、入賞確定者としての具申が間に合わない。そこで、スポーツ関係の入賞での表彰の場合、大会終了後、早いうちに表彰するのが望ましいと考えるので、競技出場者を表彰候補者として事前承認していただき、入賞した場合は、次の定例会で事後報告とさせていただきたいがいかがか。」

（異議なし）

※提案どおり承認。[全員承認]

6 承認事項

なし

7 報告事項

なし

8 その他

意見交換

○サマーコンサートについて

楽器購入は自己負担か公費なのか。

公費のものもあるが個人で購入されているものもある。

練習会場、当日の開催場所について、市民会館の立て替えの時期がどうなるのか分からない。

サマーコンサートのリハーサル時、県吹奏楽コンクールの練習時の市民会館使用料は減免をしている。

保護者のサマーコンサート運営に係る事務負担はかなりあるようだ。
吹奏楽の練習は、東部中は多目的室に空調が入り、快適になった。西部中の音楽室にも空調を入れたほうが良いのでは。

○不登校について

子どもに対しての対処方法はどうされているか。

S C配置時間数が不足しており、子どもや保護者等へのカウンセリングが十分に対応できていない。

相談をしてすぐに、効果が出るものでもないが、高校で頑張っているという話も聞く。

小学生の子が増えた。以前はあまりいなかったと思う。」